

片山津の美しい秋の景色が楽しめるのももう少しです。青空がぐんと遠くなり、校庭の葉が色を染める季節になりました。学校の行き帰りは肌寒く感じるくらいですね。校内では、スワトン祭に向けて、各クラスの合唱練習が始まりました。美しいハーモニーがあちこちで響いています。本番当日はきっと心をあたたかくしてくれるパフォーマンスが期待できそうですね。

11月 の予定

1	土	市新人駅伝大会	13	木	スワトン祭準備
3	月	南加賀地区英語暗唱大会	14	金	スワトン祭
4	火	学校公開日～7日	15	土	南加賀地中学生選抜バレー大会（根上体育館）
6	木	県駅伝大会・合唱リハーサル	18	火	先生方の研修会のため、1年生は13:20下校
10	月	先生の研修会の為、1-2は14:30、 1-1は13:00下校	21	金	市小中学校図工美術作品展（市美術館～24） 2学期末テスト期間部活動停止（～28）
12	水	スワトン祭リハーサル、45分授業	28	金	2学期期末テスト

※部活動の予定については、各部のおたよりをご覧ください。

正しく使っていますか？言葉の力

1年生のいる4階は、いつもみんなの熱気があふれています。みんなの元気な声が職員室まで届くこともあるくらいです。そんなみんなの姿から先生たちもパワーをもらっていますが、一方で、その言葉の使い方が心配になることもあります。先日、道徳の時間には、友達との関わり方を題材に自分自身の行動や声のかけ方について考えてもらいました。



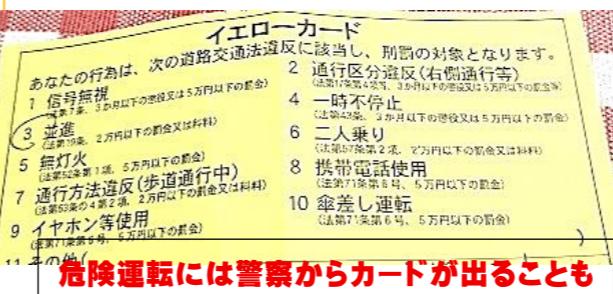
言葉は、自分自身の内側から出てくるものです。他の誰のものではありません。ですから、その言葉には自分自身が責任を持たなくてはなりません。誰かを傷つけたり不快な思いにしてしまったりするのも自分の言葉ですが、good behavior card のように、誰かを温かな気持ちにしたり、幸せにしてくれるのも自分の言葉です。もちろん、それは、口から出るものだけではありません。文字に書いても、態度で表してもそれはれっきとした「言葉」です。小学校でも話しましたが、言葉は自分の思いや考えを伝えるための大切な「道具」です。

自分自身の「道具」の力の正しい使い方はできていますか。



先日、テスト勉強をしていたAさんがBさんにわからなかったところを教えてもらっていました。その後、Aさんから「Bさんに勉強を教えてもらったので、GBカードを書きたい」と申し出がありました。Aさんの点数UPを願って勉強を教えてくれたBさん、そのBさんに感謝の気持ちを伝えたいと思ったAさん。この話を聞いて、とても心があたたかい気持ちになりました。誰かが誰かを大切にする気持ちが広がったら、この学年はとてもステキになると思いませんか？

自分の命も相手の命も守る



危険運転には警察からカードが出ることも

去年、道路交通法が改正になり、自転車にも危険な運転に対して罰則が整備されました。普段、自動車を運転していると、並進をしていたり斜め横断をしたり、ヘルメットを首にかけたままきちんとからずに自転車をこいでいたりする中学生や、傘をさして自転車を運転する人などを見かけます。交差点付近では、思ってもいない方向からふらっと飛び出してくる自転車にドキッとしたことも何度もあります。

交通ルールは、自分の命だけでなく、自動車などの運転者や歩行者の命を守るためにあります。「自分だけは事故に遭ったりしない」ということは絶対にありません。「ちょっとくらい大丈夫だろう」という気持ちの緩みが大きな事故を生んでしまうことになります。自分が被害者になっても、加害者になってもたくさん的人が不幸になります。

もう一度、自分自身の自転車の運転について、振り返ってみてください。あなたなら友達が危険な運転をしていたとき、どんな声をかけますか。



合唱練習の様子です

パートリーダーを中心に放課後の練習がすすんでいます。日を追うごとに、ハーモニーが際立ってきているのがわかります。1年生はちょうど変声期のまっただ中。出しにくい音もあるのだけれど、先輩の歌声が聞こえてくるのが自分たちの目標にもなっているようですね。



	曲名	指揮者	伴奏者	パートリーダー
1年1組	believe	Y.N	T.E	K.T W.N N.N
1年2組	君をのせて	K.K	N.R	N.K T.S K.K

